無限 MUGEN

84112-XK7 -K0S0 FIT ROOF SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1．開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。

2．取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

［適応車種］　ＦＩＴ　　ＧＤ１・２・３・４

［色記号］

無限色記号	ホンダ色記号	色名
MR	R81	ﾐﾗﾉﾚｯﾄﾞ
BW	NH636P	ﾌﾞﾘﾘｱﾝﾄﾎﾜｲﾄ・ﾊﾟｰﾙ
SM	NH623M	ｻﾃﾝｼﾙﾊﾞｰ・ﾒﾀﾘｯｸ
IB	B506M	ｱｲｽﾌﾞﾙｰ・ﾒﾀﾘｯｸ
NB	B92P	ﾅｲﾄﾎｰｸﾌﾞﾗｯｸ・ﾊﾟｰﾙ
EB	B96P	ｴﾀｰﾅﾙﾌﾞﾙｰ・ﾊﾟｰﾙ
ST	NH642M	ｽﾄｰﾑｼﾙﾊﾞｰ・ﾒﾀﾘｯｸ
VB	B520P	ﾋﾞﾋﾞｯﾄﾌﾞﾙｰ・ﾊﾟｰﾙ
CM	NH656M	ｸﾘｵﾈｼﾙﾊﾞｰ・ﾒﾀﾘｯｸ
AS	NH700M	ｱﾗﾊﾞｽﾀｰｼﾙﾊﾞｰ・ﾒﾀﾘｯｸ
BO	YR552M	ﾌﾞﾚｲｽﾞｵﾚﾝｼﾞ・ﾒﾀﾘｯｸ
BA	RP37P	ﾌﾞﾗｯｸｱﾒｼﾞｽﾄ・ﾊﾟｰﾙ
ZZ	未塗装	ｻｰﾌｪｰｻｰ仕上

※色記号はフロントバルクヘッドアッパーのサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3．商品の塗装後の返品は受け付けられませんので、塗装前に無理なく装着出来ることを必ず確認して下さい。

4．純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。

5．本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒３５１－８５８６　埼玉県朝霞市膝折町２－１５－１１
株式会社　Ｍ-ＴＥＣ　商品事業部　営業課
【営業時間9:00～18:00】
TEL.　０４８－４６２－３１３５　FAX.　０４８－４６２－３１２１

お客様へ

1．ルーフスポイラが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか交換してください。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。

2．自動洗車機での洗車は避けてください。ルーフスポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。

3．定期的にボルト、ナット類の緩み、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。

◇◆塗装作業の注意事項◆◇

1．塗装作業前に必ず車両への取り付けを行い、無理なく取り付くことを確認して下さい。

2．塗装は、本塗り前に必ず下地処理（足付け研磨・脱脂等）を行って下さい。

3．乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は６０℃です。製品を６０℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意下さい。

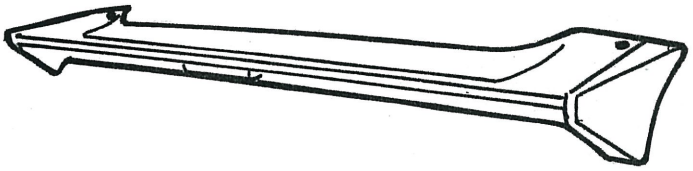
5．その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。

推奨品　　塗料：２液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

【構成部品表】

No.	PARTS NAME	QTY.
①	ルーフ スポイラ	1
②	プッシュリベット	2
③	無限エンブレム	1
④	プライマー	1

①



②

③

④

未塗装品のみ

No.	PARTS NAME	QTY.
⑤	モール	2

⑤

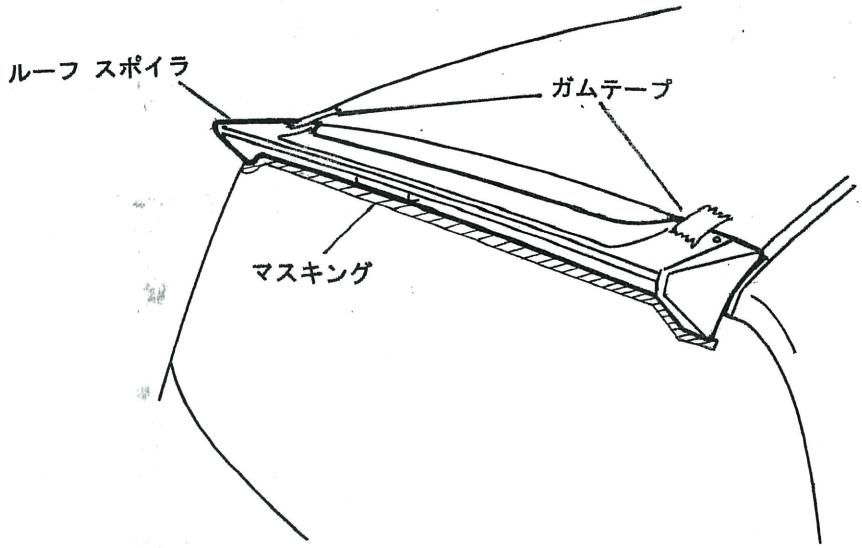
【必要工具】

ドライバー⊕　　ホワイトガソリン　　マスキングテープ
ドリル　φ４　　ガムテープ

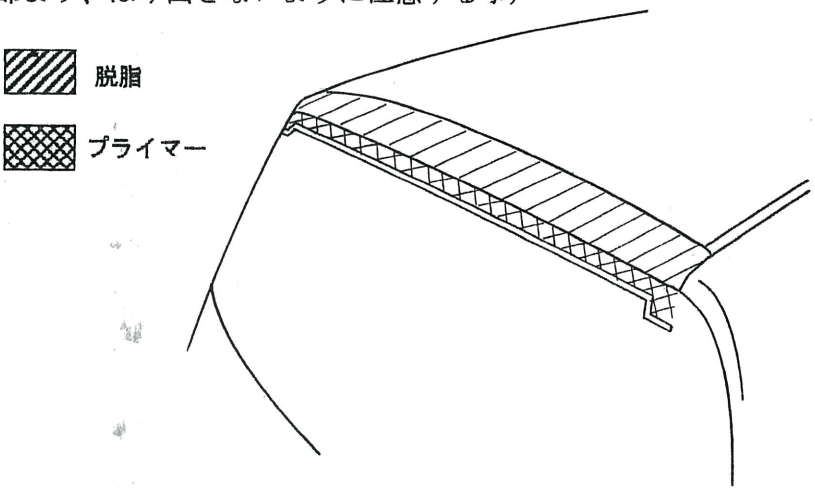
Ⅰ．ルーフ スポイラの取り付け準備

《注意》　・ルーフ スポイラおよび車体に、傷を付けないように注意して作業を行うこと

①ルーフ スポイラをガムテープで仮付けし、ルーフ スポイラの下側のガラス部分にマスキングテープを貼り付ける。

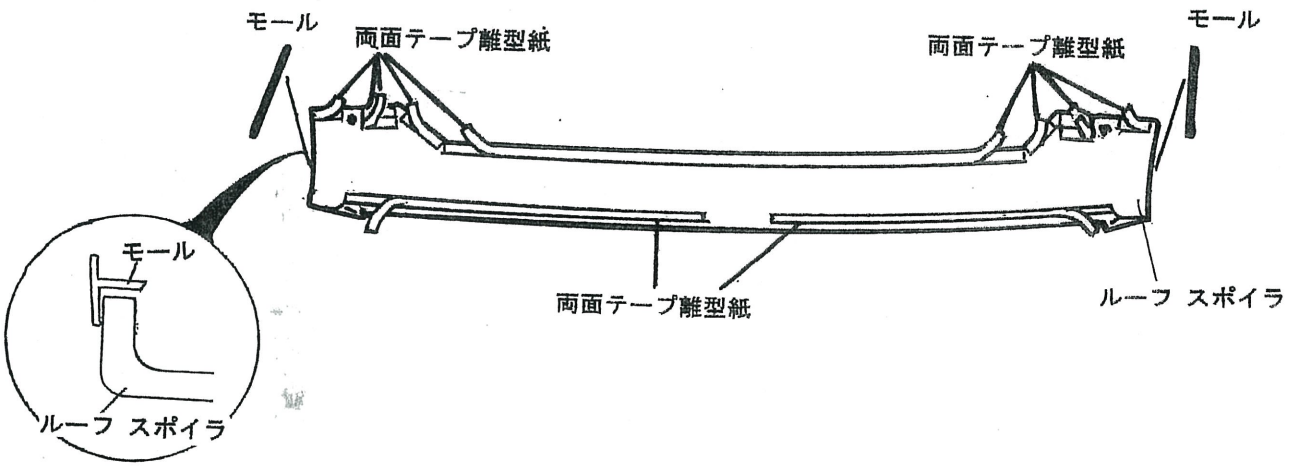


②一端、ルーフ スポイラを取り外し、両面テープ 貼り付け面をホワイトガソリンで脱脂洗浄する。
③さらに、ガラス面については、同梱のプライマーを塗布する。
（マスキング部より、はみ出さないように注意する事）



④未塗装品は、塗装後に図の様にモールを貼り付ける。

⑤両面テープの離型紙を３ｃｍ程度はがし外側に折り曲げておく。



Ⅱ. ルーフ スポイラの取付

《注意》　・ルーフ スポイラおよび車体に、傷を付けないように注意して作業を行うこと
　　・作業は他の人に保持してもらいながら、行うこと

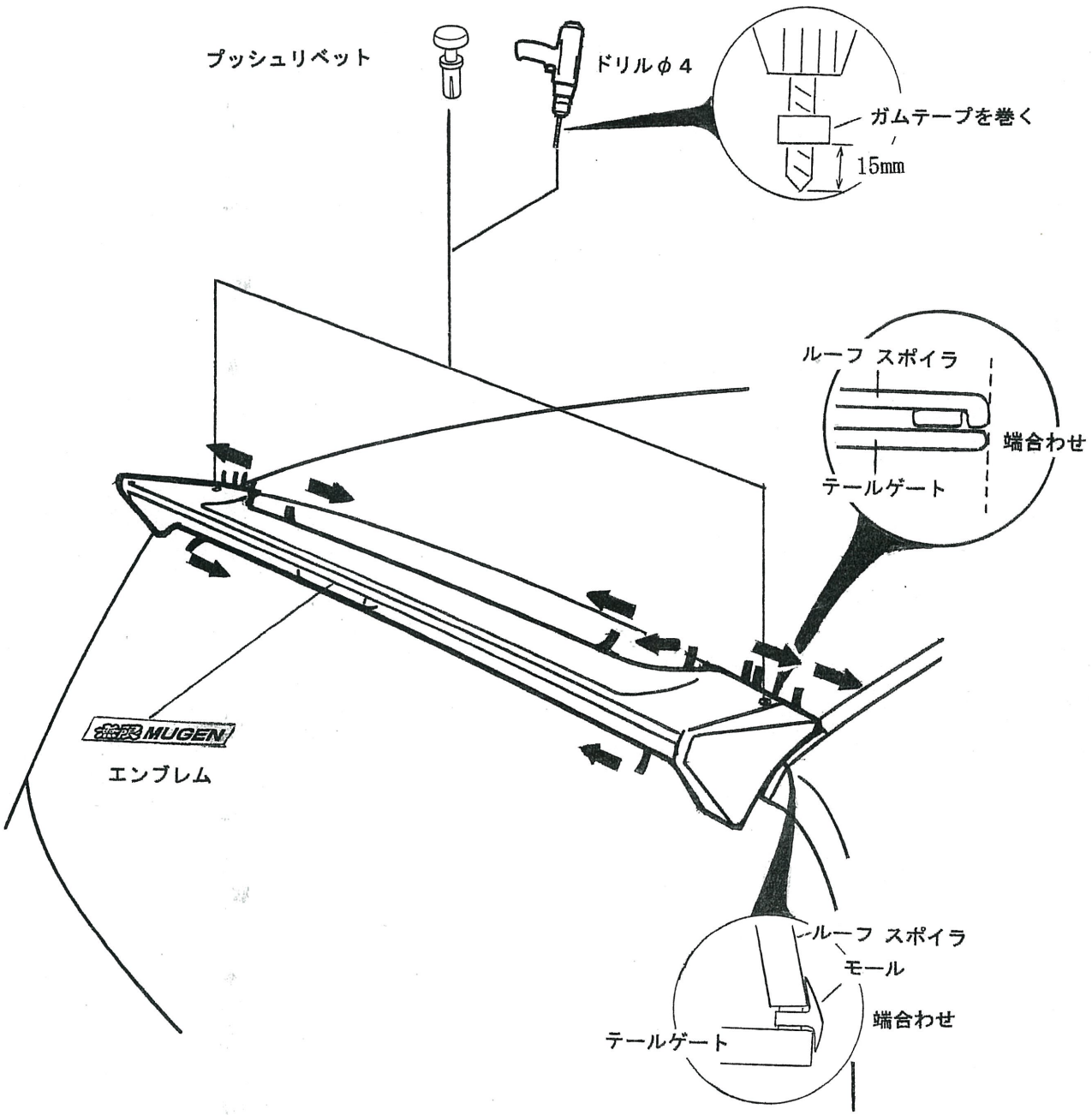
①再度、ルーフ スポイラを車体に仮付けし取付位置を確認する。

②両面テープの離型紙を引き抜くように剥がし押し付ける。

③ルーフ スポイラ上面の穴にドリルでφ４の穴を開ける。

④プッシュリベットで固定する。

⑤エンブレムを取り付ける。



⑥各部の状態が完全か確認する。